

事業計画書 (全体)

2019年

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
青色防犯パトロール	別紙「事業計画書」のとおりに					防災・防犯
はぐくみ事業	2019年4月～ 2020年3月	対象者:地域住民・みどり 小学校児童 参加予定人数延べ1500 名 スタッフ:18名	18名×3回×1時間	土曜授業(ベーズ) 読み聞かせ・昔遊び	学校と地域を一層身近にして、地域コ ミュニティの向上を図る	子ども・青少年
緑クリーン事業	別紙「事業計画書」のとおりに					環境
Jr.防災リーダー養成講座 と防災訓練事業	別紙「事業計画書」のとおりに					防災・防犯
緑ふれあい トレーニングハウス	別紙「事業計画書」のとおりに					健康
緑コミュニケーション サービスと宅配	別紙「事業計画書」のとおりに					健康
緑コミュニティサロン	別紙「事業計画書」のとおりに					健康
新春もちつき大会	別紙「事業計画書」のとおりに					文化 スポーツ
第22回緑大運動会	別紙「事業計画書」のとおりに					子ども・青少年/ 文化・スポーツ/健康

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。
※分野は該当するものをすべて記載してください。
※様式第1号一別紙1ー②(事業計画書)を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

事業計画書 (全体)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

2019 年

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
緑納涼盆踊り大会	別紙「事業計画書」のとおひ					文化・スポーツ
地域広報活動	別紙「事業計画書」のとおひ					広報
緑地震ぞなえ隊2019	別紙「事業計画書」のとおひ					防災・防犯
緑桜まつい	2019/3/31	対象者:地域住民 参加予定:500名 スタッフ:40名	40名×5時間×2日間	高校生屋台。各団体屋台	地域の活性化を図る	文化・スポーツ
緑いどばたクラス	偶数月の 第2土曜日 年6回	地域住民 30名 スタッフ 6名	6名x5時間x6回	制限不要で、飲食しながら、 気軽に話題を提供する	地域のいろいろな意見・要望を 収集する	その他
緑・敬老のつどい	別紙「事業計画書」のとおひ					文化・スポーツ
互礼会	2020/1/13	対象者:地域各部会や団体・企業等の代表者 参加予定:160名 スタッフ:18名	18名×3時間	地域各代表者や各界の来賓者が一同に集い、新年の祝賀と親睦を図る	①地域情報の共有と地域コミュニティの活性化を図る ②新年の祝賀と参加者同士のコミュニケーションをもって、お互いの絆を構築する。	その他
成人式	2020/1/13	対象者:緑地域に居住し現住所を有する20歳の新成人 参加予定:20名 スタッフ:6名	20名×1時間	成人した者に記念品とペン・印鑑を贈呈し祝福する	①新成人が地域社会の活性化や発展の担い手となるよう図る ②地域の一員として社会に貢献できるよう情報などの共有を図る	その他

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号一別紙1ー②(事業計画書)を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

2019 年

事業計画書 (全体)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
児童いざい放課後事業	2019年4月～ 2020年3月	対象者:緑・鶴見南・鶴見・ 横堤・茨田西・焼野・茨田東 小学校児童 参加予定:3,802人 スタッフ:128名		授業終了後に、各小学校校舎 内で児童の預かりや勉強の指 導など、育みの場として活動す る。	①児童が安全で安心できる場づくりを行 う。 ②学校・地域と連携した育みの環境づくり を実施する。	
みどり小学校体育施設開 放事業	2019年4月～ 2020年3月	対象者:地域住民 参加予定:10団体/80名 スタッフ:18人		みどり小学校の講堂や校庭を活用 し地域住民や各団体のスポーツ競 技を通じて交流を実施する。	①地域住民の健康・体力の向上を図る。 ②スポーツを通じてコミュニティの増進を 図り、地域力を高める。	
生涯学習ルーム事業	2019年4月～ 2020年3月	対象者:地域住民 参加予定:20名 スタッフ:5人		学校のビロテイルムなどを活用 した工作の展示や福祉会館などを 利用して各種の講座を開きカル チャーアツツを実施する。	①学校を核としたネットワークの構築と学 習活動の振興やスキルの向上を図る ②学校と地域の連携を高めて地域の活性 を図る	
コミュニティ回収	2019年4月～ 2020年3月	対象者:緑地域全世帯 スタッフ:5名	1名X2時間X51回	緑ふれあいの家で一括集約す る事に鑑り無駄やロスを省き、 資源を有効に活用する。	資源ごみ回収事業を通して、その収入 で地域活動協議会や子ども会や老人 会などの事業に活用する。	環境
子育てサロン	別紙「事業計画書」のとおりに					福祉
緑ふれあいのネットワーク委員会	2019年4月～ 2020年3月	対象者:地域住民スタッ フ:180名		情報収集を通して地域の高齢 者の支援活動に役立てる	①地域の活性化と健康の増進を図る。 ②高齢者の自立支援活動及び要援護 者の見守り活動を実施する。	福祉

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号一別紙1ー② (事業計画書) を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

収支予算書（全体）

団 体 名 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

収入

(単位：円)

項 目	予 算 額	備 考
大阪市鶴見区役所地域活動協議会に対する補助金	2,596,377円	
緑ふれあいトレーニングハウス利用料	240,000円	25人×96回×100円＝240,000円
緑コミュニティランチサービスと宅配売上	877,500円	会食400円×30人×45回＝540,000円 宅配500円×15人×45回＝337,500円
緑コミュニティサロン売上	562,500円	250円×50人×45回＝562,500円
緑納涼盆踊り大会	3,700,000円	広告料160万円 売上金7,000人×300円＝210万円
緑いどばたクラブ	270,000円	会費180人×1,500円＝270,000円
第22回緑大運動会	500,000円	寄付金50万円
緑・桜まつり	360,000円	寄付金150,000円 売上金300人×700円＝210,000円
敬老のつどい町会寄付金	400,000円	800人×500円
新年互礼会参加者会費	810,000円	会費135人×6千円＝810,000円
成人式町会寄付金	40,000円	40人×1,000円
コミュニティ回収	1,080,000円	売却益40,000円/月×12月＝480,000円 奨励金600,000円
生涯学習ルーム事業	44,999円	委託料
児童いきいき放課後事業	100,846,625円	委託料
児童いきいき放課後事業延長保育料	850,000円	保育500円×1,700人＝85万円
大阪市鶴見区みどり小学校体育施設開放事業	130,000円	委託料
自己資金	7,449,523円	
前年度繰越金	0円	
雑収入	0円	
受取利息	100円	
合 計	120,757,624円	

収支予算書（全体）

団 体 名 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

支出

(単位：円)

事業名	みなし	予算額	うち補助金額
青色防犯パトロール	○	247,500円	96,787円
はぐくみ事業		20,000円	0円
緑クリーン事業	○	50,000円	0円
Jr. 防災リーダー養成講座と防災訓練事業	○	279,560円	209,670円
緑ふれあいトレーニングハウス		545,000円	272,500円
緑コミュニティランチサービスと宅配		750,000円	0円
緑コミュニティサロン		500,000円	0円
第22回緑大運動会		502,500円	207,500円
緑納涼盆踊り大会		3,723,700円	993,100円
新春もちつき大会		156,000円	78,000円
地域広報活動	○	101,000円	75,750円
緑地震そなえ隊2019	○	65,600円	49,200円
緑・桜まつり		260,200円	0円
緑いどばたクラブ		200,000円	0円
緑・敬老のつどい		514,940円	42,470円
新年互礼会		810,000円	0円
成人式		45,000円	0円
コミュニティ回収		640,000円	0円
生涯学習ルーム事業		44,999円	0円
児童いきいき放課後事業 (消費税含む)		100,846,625円	0円
児童いきいき放課後事業 延長保育人件費		1,800,000円	0円
大阪市鶴見区みどり小学校 体育施設開放事業		130,000円	0円
子育てサロン		69,500円	52,125円
緑たすけあいネットワーク委員会		20,500円	0円
次年度繰越		0円	0円
租税公課		6,900,000円	0円
事業費計		119,222,624円	2,077,102円
運営経費		1,535,000円	519,275円
合 計		120,757,624円	2,596,377円

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	青色防犯パトロール	分 野	防災・防犯
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年4月～2020年3月毎週月・火・木・金と祝日を除く午後2時30分～3時30分まで ②:実施場所又は地域 みどり小学校校下の全域と新森小路小学校校下の一部緑4丁目 ③:対象者及び参加予定人数 対象者:緑地域住民 スタッフ人数:21名 ④:従事予定時間 21名×1時間×192回 ⑤:実施内容・方法 小・中学生の下校時を中心に通学路を中心としたパトロール 地域内での危険な場所を重点的に、地域全般の見守り防犯の啓発活動 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブックなどで活動報告や防犯情報の発信を実施 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見区役所、鶴見警察署		
事業目的及び期待できる効果	●地域の子ども達の、安全を確保する事で、地域全体の防犯連携を高める。 ●身近に子ども達と接する事によって、非行やイジメの防止と青少年の健全育成を図る。 ●参加者は、地域の安全や安心活動を実践する事によって防犯意識を向上させる。		
事業効果の検証方法	スタッフ及び児童(いきいき教室参加者)へアンケート調査などで意見・感想を集約し、昨年との犯罪発生件数と比較する。 地域活性化の達成度60%以上を目標とする。		

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑クリーン事業	分野	環境
事業概要	①:実施日時又は期間 日時2019年4月～2020年3月 ②:実施場所又は地域 緑各町会単位/毎月 全地域一斉/奇数月 にそれぞれ実施 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象地域:緑地域全体 参加予定人数: 各町会単位/10名 全地域/80名 スタッフ人数:5名 ④:従事予定時間 10名×1時間×12回 ⑤:実施内容・方法 各町会毎に月1回清掃などの環境・美化運動を実施する。 又、全体の活動は、当面は奇数月に1回以上環境・美化活動を実施する。 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携		
事業目的 及び期待 できる効果	● 地域の環境や美化運動を行う事によって、地域の環境改善を図る。 ● 環境・美化運動を通じての、地域の活性化・安心で安全な街づくりを目的とする。		
事業効果 の検証方 法	随時に実施する参加者アンケートなどで美化促進効果の検証を行う。 目標、地域の公園がきれいに保たれてると感じた人の割合が前年比5%以上		

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	Jr.防災リーダー養成講座 と防災訓練事業	分 野	防災・防犯
事業概要	①:実施日時又は期間 Jr.防災リーダー養成講座 日時:2019年10月25日～26日 防災訓練 日時:2019年10月26日 ②:実施場所又は地域 実施場所:各町会避難場所から収容避難所(大阪市立みどり小学校) ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民・みどり小学校学生 Jr.防災リーダー養成講座:小中学生50名、講師・運営スタッフ30名 防災訓練スタッフ15名・地域住民210名 ④:従事予定時間 20名×8時間 ⑤:実施内容・方法 30年度に実施したJr.防災リーダー養成講座を継続して次世代リーダーの養成 自助・共助の大切さと地域の一員としての自覚を養う ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携		
事業目的 及び期待 できる効果	● 小学生を対象として、近未来に備えた地域リーダーの養成 ● 地域住民との連携の構築 災害時の避難や防災講義など災害対応を学ぶ。 近未来の大規模な災害に備えた訓練が出来るよう、繰り返し実施して防災意識を高める。		
事業効果 の検証方 法	アンケートで防災についての取り組みに参加した人数や意見・感想を を集約する。 目標として防災意識が高まったと思う人が前年比5%増		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名： 特定非営利活動法人 緑ふれあいの家

事業名： JR防災リーダー養成講座と防災訓練事業

分野： 防災・防犯

支出 (単位： 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	90,000	90,000	135,000	67,500	車いす30,000×2台=60,000円、寝袋3,000×10袋=30,000円
	56,000	56,000	84,000	42,000	食費80人×(夜400円+朝300円)=56,000円
	8,000	8,000	12,000	6,000	紙皿、紙コップ、キッチンペーパーなど炊き出し用 80人× 100円=8,000円
	10,000	10,000	15,000	7,500	簡易ベッド、パーテーション作成用ダンボール、ガムテープ代 50人×200円=10,000円
	2,560	2,560	3,840	1,920	募集チラシ、防災訓練回覧板 教材用紙代320円/1束×8= 2560円
	90,000	90,000	135,000	67,500	防災訓練用α米15,000円×6箱=90,000円
	400	400	600	300	食材パック、パン、袋 100円/100×4セット=400円
	20,000	20,000	30,000	15,000	本部集計紙、ブース掲示板拡大印刷 2,000円×10枚= 20,000円
	2,600	2,600	3,900	1,950	パンフレット(こな雪 A4)650円/50枚×4束=2,600円
	279,560	279,560	419,340	209,670	

※青色防犯ペトロール活動における活動率(車両走行距離に

$$\frac{\text{km(活動距離)}^{\frac{1}{2}}}{\text{km(総距離)}} \times 100 = \text{km(活動距離)} \div \text{km(総距離)} \times 100 = \text{ \% (小数点第2位以下切り捨て)}$$

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑ふれあいつレーニングハウス	分野	健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年4月～2020年3月 週2回、年間96回 ②:実施場所又は地域 実施場所:グリーンランドみずき 昭和館地域交流スペース ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民・20名/回 スタッフ人数:1名 ④:従事予定時間 1名×1時間×96回 ⑤:実施内容・方法 地域の高齢者を対象に健康運動指導士、介護予防運営指導委員による器具を使った筋力アップ運動、マットを用いたストレッチ体操、100歳体操などを取り入れ、健康維持、介護予防に努める。同時コミュニケーション、認知機能の活性化、引きこもり対策や声かけ運動も実施する。 ⑥:広報の内容と方法 ふれあい員による声かけ募集 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 区社協・西部包括		
事業目的及び期待できる効果	● 今後、健康寿命の延伸、増大する高齢者の対策として自分らしく元気に自立した活動的な生活を送ることができるように身体や脳を鍛え体力維持を図る場を地域事業として提供する。 ● 地域内での閉じこもりがちな高齢者、情報所得の難しい方に事業を通じて声かけしコミュニケーションの場を提供し地域の行事にも参加できるきっかけとなる。 ● 地域住民の中には多様なスキルをもつ人がおり、担い手として活躍する場を提供する。		
事業効果の検証方法	参加者の個人カルテなどから、取り組み継続者数の増加状況や健康状態、健康に対する意識の向上などを確認する。 目標として健康意識が向上したと思う人が割合が前年比5%以上増		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名 : 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名 : 緑ふれあいのリーニングハウス

分野 : 健康

支出 (単位 : 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費合 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
報償費	240,000	240,000		120,000	5,000円/時間×48回=240,000円
消耗品費	25,000	25,000		12,500	健康チェックノート @480円×50名=24,000円 出席印 @1,000円
備品購入費	260,000	260,000		130,000	プレイアジムPG-500 @260,000円
役務費	20,000	20,000		10,000	保険料(20名、96回分)
	545,000	545,000	0	272,500	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = %(小数点第2位以下切り捨て)

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑コミュニティランチサービスと宅配	分 野	健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年4月～2020年3月 毎週木曜日実施 (年間45回予定) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域全住民を対象 食事会参加者:30人/回 スタッフ:15人(5人/回) 宅配利用者:15人/回 宅配スタッフ:4人/回 ④:従事予定時間 9人×5時間×45回 ⑤:広報の内容と方法 全住民を対象に昼食をともにしながら、健康講座や地域情報などを提供したり、お互いに情報交換する場を提供する。 一般呼びかけと参加希望者調査を実施して人数を確定する。 当日、体調不良や歩行障がい等の理由により参加できない人については、講座資料と食事を宅配する。 ⑥:他団体(地活協以外の団体)との連携 広報紙ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携		
事業目的及び期待できる効果	● 地域住民を対象として健康体操や認知症対策のトレーニングを食事の前に実施するなど、「トレーニングハウス」と連携する。 ● 全住民を対象として、食生活の改善と健康増進を図る。 ● 引こもりがちな高齢者が気軽に参加できる場とする。		
事業効果の検証方法	随時実施するアンケートなどで意見を集約し、コミュニティの活性化や健康になったという人数増を調査 目標前年度より5%増		

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑コミュニティサロン	分野	健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年4月～2020年3月 毎週日曜日実施 (年間45回予定) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民全世帯 参加者:50人/回 スタッフ:5人/回×4シフト ④:従事予定時間 5人×5時間×45回 ⑤:実施内容・方法 軽食・飲み物を安価で提供し、地域の人が気軽に集まる場をつくり、住民相互の交換を促し、コミュニティを活性化強化する。 地域環境美化部会や広報委員と共同して、若い人達の参加を促し、地域の活動等の報告など地域情報を提供する。 地域コミュニティの場として利用の促進を図る。 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター・ロコミ ⑦:他団体との連携 他地域との情報を共有する。		
事業目的及び期待できる効果	●頻繁に実施する事により、地域情報の発信や収集が頻繁に図れる。 ●参加者を把握する事により、健康や生活状態などの情報を他の組織と共有し健康管理に努める。 ●地域住民の生活環境の充実と健康増進が期待できる。		
事業効果の検証方法	随時実施するアンケートなどで意見を集約し次回以降の改善と向上に努める。 目標、また利用したいと思う人の割合を前年比5%以上		

2019年度

事業計画書

特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	第22回緑大運動会	分 野	子ども・青少年/文化・スポーツ/健康
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年5月26日 予備日:2019年6月2日 ②:実施場所又は地域 鶴見緑地西部コミュニティ広場 ③:対象者及び参加人数 対象者:緑地域住民全世帯 延参加人数:1,650人 スタッフ人数:80人 ④ 従事予定時間 7時間30分×80人 ⑤:実施内容・方法 隔年で地域全住民を対象に運動会を実施する。 体育・青少年部会で企画・運営・パンフレットの作成を行い、 小学校・町会に参加表を配布。地域小学生によるポスターの作成。 老若男女が参加可能な種目を考え幅広い年齢層の参加を図る。 ⑥:広報の内容と方法 ホームページ・ブログ・フェイスブック・PRポスター・広報紙・回覧板。 小学校への参加申込書類。 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 整体師(西田鍼灸医院・看護師) 学校・地域企業の運営協力		
事業目的	- 地域の住民、子ども・青少年・保護者・企業も含め幼児から高齢者の方々も参加できるように配慮し住民同士の繋がりを深くする機会の場合とする。 - 町会対抗競技を実施することで御近所と顔見知りになることができ大災害時の共助活動を行いやすくする環境作り。 - 全住民に緑地域の各団体を認知していただき今後の新たな事業参加への担い手の発掘の場として。		
事業効果の 検証方法	アンケートの実施。 町会・各団体への参加希望。 目標、繋がりが深まったと感じる人の割合が前年比5%以上		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名 : 特定非営利活動法人緑・ふれあいの家

事業名: 第22回緑大運動会

分野: 子ども・青少年/文化・スポーツ/健康

支出 (単位: 円)

項目	全体事業決算額	うち補助対象	みなし人件費含 補助対象決算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	91,000	91,000		45,500	ラゲビーボール@2000円×6個=12,000円 ダンボール箱140サイズ @300円×4枚×5セット=6,000円 釣竿(玩具)@600×10=6,000円 ビストル玉 @2000円×2=4,000円 資料コピー カラー@50×100=5,000円 モ/カ@10円×5000=50,000円 養生テープ@250円×6ヶ=1500円 電池@500×4セット=2000円 石灰 @1,000×4袋=4000円 賞状@500
燃料費	3,000	3,000		1,500	発電機用ガソリン @150×20L=3000円
補助対象外	46,000	0		0	ステッチブック@300円×40名=12,000円 表彰 30,000円 レブリカ(表彰)@2,000×2個=4,000円
役務費	36,000	36,000		18,000	傷害保険料 500人分 @72×500名=36,000円
食糧費(運営用+準備用)	15,000	15,000		7,500	飲料水 @150×100本=15000円
消耗品費	271,500	270,000		135,000	パン食い競争用 パン @100×240個=24000円 参加賞 子供用 @150円×700個=105,000 大人用 @150円×950個=142,500円
予備費	40,000	0		0	
	502,500	415,000	0	207,500	

青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離によ

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = % (小数点第2位以下切り捨て)

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑納涼盆踊り大会	分野	文化・スポーツ
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年7月13日～7月14日 ②:実施場所又は地域 鶴見緑地西部コミュニティ広場 ③:対象者及び参加予定人数 対象者:緑地域住民全世帯 参加予定人数:7,500人 スタッフ人数:108人 ④:従事予定時間 108人×6時間×2日間 ⑤:実施内容・方法 盆踊り・屋台・金魚すくい・当て物などで子ども達の参加促進 海外から来ている留学生を招待し文化交流 踊りを通じた文化の継承 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター・地域臨時広報 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 企業や学校・各団体		
事業目的及び期待できる効果	● 踊りを通じて、高齢者の慰労を行い、又長年続いている文化の継承を目的とする。 ● 地域の全住民を対象として、参加を促し大きな地域コミュニティの形成を図る。 ● 屋台などの売店は、子どもの楽しみで子どもから大人まで広く参加を促す。 ● 今年度も海外留学生を招待して、盆踊りを通じての文化や習慣などの交流を行う。		
事業効果の検証方法	盆踊りに参加した人数と、参加者アンケートで満足度の調査を行う 目標、今後も参加したいと思う人の割合前年比5%以上		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名： 緑納涼盆おどい大会

分野： 文化・スポーツ

支出 (単位：円)

項目	全体事業予算額	内補助対象 決算額	みなし人件費含 補助対象決算額	うち 補助金額	内訳
委託料	660,000	660,000		330,000	機設置費(過去の実績)
	400,000	400,000		200,000	電気設備配線(過去の実績)
	20,000	20,000		10,000	水道工事費一式(過去の実績)
	220,000	220,000		110,000	講演料10,000円×6名X2日120,000円 音響設備(レンタル料含む)一式70,000円、運搬費30,000円
使用料及び賃借料	140,000	140,000		70,000	照明灯2機×60000円=120,000円、パルーン4機X5000円=20000円
	50,000	50,000		25,000	トラック25,000円/2日×2台=50,000円
役務費	40,000	40,000		20,000	ゴミ処分費 20,000円X2日=40,000円
消耗品費	25,000	25,000		12,500	紅白テープ500円×10本、紅白幕5,000円×4枚
	120,000	120,000		60,000	タオル1,000本×120円=120,000円
	90,000	90,000		45,000	うちわ1,000本×90円=90,000円
	3,000	3,000		1,500	チラシ1,000部×3円=3,000円
印刷製本費	150,000	150,000		75,000	プログラム印刷代3,000部×50円=150,000円
対象外経費	75,000	0		0	ポスター制作者謝礼50人×300円=15,000円、民謡講師料 @5000X12回=60,000円
役務費	8,200	8,200		4,100	招待状・お礼状切手代82円×50枚×2回=8,200円
	60,000	60,000		30,000	損害保険代2日間7,500人分 @8X7500人=60,000円
対象外経費	362,500	0		0	来賓・留学生300人×1,000円=300,000円 招待留学生法被制作25人X2,500円=62,500円
対象外経費	1,300,000	0		0	ブース材料仕入れ代7,500人×200円=130万円(過去の実績)
	3,723,700	1,986,200		993,100	

青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷

km(総距離)×100=

% (少数点第2位以下切り捨て)

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	新春もちつき大会	分 野	文化・スポーツ
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2020年1月12日(日) ②:実施場所又は地域 緑ふれあいの家 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民全世帯 参加者:約150名 スタッフ:50名 ④:従事予定時間 事前準備15名x3時間 当日50名x8時間 ⑤:実施内容・方法 もちつき体験・できたてのもちを提供 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター・ロコミ ⑦:他団体との連携		
事業目的及び期待できる効果	●日本の伝統文化であるもちつきをとおして地域住民との親睦と交流を図ることで安心・安全な交流の場を広げ、より豊かな地域・コミュニティを目指す ●地域住民に地域活動の機会を提供することで幅広い住民の地域活動参加を促す		
事業効果の検証方法	参加者にアンケートを行い、世代や次年度の参加意思の調査を行う 目標、今後も参加したいと思う人の割合前年比5%以上		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名 : 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名: 新春もちつき大会

分野 : 文化・スポーツ

支出

(単位 : 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	100,000	100,000		50,000	食材(もち米、きな粉) @500円×200名
	15,000	15,000		7,500	材料費(はし、紙皿) @75円×200円
	20,000	20,000		10,000	杵@10,000×2=20,000円
燃料費	14,000	14,000		7,000	プロパンガス(@3500×4本)
役務費	7,000	7,000		3,500	保険代@35円×200名=7,000円
	156,000	156,000	0	78,000	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = % (小数点第2位以下切り捨て)

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	地域広報活動	分 野	広 報
事業概要	①:実施日時又は期間 2019年4月～2020年3月 ②:実施場所又は地域 みどり小学校校下の全域 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:緑地域住民・企業・団体 スタッフ人数:情報収集・写真・編集・印刷など10人 ④:従事予定時間 10人×3時間×60日間 ⑤:実施内容・方法 事業内容や決算等の情報を正確に発信するとともに、防犯・減災や健康増進、子育てなど、地域住民が安全安心で生活できるための情報収集を収集し発信する。 広報紙の年6回定期発行、ホームページやSNS等電子メディアを活用する。 HP、ブログ・FBを適宜更新する。 地域広報紙の作成(年6回) ⑥:広報の内容と方法 各町会を通じて全戸に配布 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 学校、官公庁関係、公共団体などとも連携する。		
事業目的及び期待できる効果	● 生活に役立つ情報を住民が知りことにより、安全安心な地域づくりを目指す。 ● 行事や活動への参加することにより、住民同士のつながり意識を強化する。 ● 地域コミュニティ活動への参加者を幅広く発掘、受け入れる。		
	各イベントを通じて住民の広報紙に対する評価やアンケート等を実施 各部会・事業担当者などからの聞き取り調査実施 目標、広報紙を見て役立ったと思う人の割合が前年比5%以上		

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑地震そなえ隊2019	分野	防災・防犯
事業概要	①:実施日時又は期間 2019年4月～2020年3月 ②:実施場所又は地域 各町会の集会所 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ人数 対象者:地域住民 参加人数:30名/町会 計210名 スタッフ人数:10名 ④:従事予定時間 10人×2時間×20日間 ⑤:実施内容・方法 町会毎に勉強会を開催、地震の初期対応から共助と公助を検討する。 全体会を開催し、それぞれの成果を共有するとともに、相互の連携を協議する(2回程度)。 まちなか訓練を実施する。自主防災マップ・対応マニュアル等を作成する。 ⑥:広報の内容と方法 地域防災リーダーを中心に広く隊員を募集する。 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見区役所・鶴見消防署		
事業目的及び期待できる効果	● 地域住民が町会単位で勉強会を実施し、より多くの住民の防災意識高揚を図る。 ● 勉強会等を通じて、地震の初期段階から最終避難所までの対応を検討する。 ● 自助・共助として何が出来る・すべきことをマニュアル化し、冊子とする。 こうした活動を通じて自主マニュアルを創作、今後の防災に活用を図る。		
事業効果の検証方法	町会単位で減災に向けたコミュニケーションが図れたか より多くの人が防災知識を共有し、地域全体の防災力が向上できたか 自主マニュアルの配布を通して、各家庭での防災の取組みを進めることができたか 等をアンケートやインタビューで検証する。 目標、コミュニケーションがはかれたと思う人の割合が前年比5%以上		

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	緑・敬老のつどい	分 野	文化・スポーツ
事業概要	①:実施日時又は期間 日時:2019年9月16日 ②:実施場所又は地域 みどり小学校 講堂 ③:対象者及び参加予定人数・スタッフ人数 対象者:緑地域在住満70歳以上(1,000人) 参加者:770人 スタッフ:28人 ④:従事予定時間 28人×4時間×2日 ⑤:実施内容・内容と方法 地域からの祝賀式典や歓迎会 高齢者向けの講演や高校生吹奏学部・小学生鼓笛演奏そして地域内で使用できる 500円相当の流通券の贈呈 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・ポスター掲示 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見商業高校生達との交流と楽団演奏		
事業目的及び期待出来る効果	● 地域で長年貢献されたお年寄りに対するお礼と長寿の祝賀を行い、これからも引き続いて、地域への活動参加を図る ● いろいろな活動参加を促す事により、健康向上と若年層との世代交流を行う。		
事業効果の検証方法	随時実施するアンケートなどで意見・感想を集約する。 目標、交流が図れたと思う人の割合が前年比5%以上		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名： 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名： 緑・敬老のつどい

分野： 文化・スポーツ

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	400,000	0	/	0	お祝い品400円×1000人
消耗品費	30,000	30,000		15,000	壇上飾り用花代
食糧費	7,500	7,500		3,750	出演者(子ども)茶菓代50人×150円
消耗品費	800	800		400	カラーコピー用紙 A3版500枚入り1束×800円
報償費	20,000	0		0	出演者謝礼10,000円×2チーム
役務費	1,640	1,640	/	820	招待状・お礼状切手代82円×10枚×2回=1,640
食糧費	30,000	30,000		15,000	参加者飲料代100円×300人=30,000円
消耗品費	3,000	3,000		1,500	会場設営用テーブル200円×15本=3,000円
印刷製本費	12,000	12,000		6,000	看板等拡大印刷 4,000円×3枚=12,000円
消耗品費	10,000	0	/	0	来賓接待費
	514,940	84,940		42,470	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離)÷

km(総距離)×100=

% (小数点第2位以下切り捨て)

2019年度

事業計画書

団体名: 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

補助事業名	子育てサロン	分野	福祉
事業概要	①:実施日時又は期間 日時: 2019年4月～2020年3月まで (8月は除く) ②:実施場所又は地域 緑福祉会館 ③:対象者及び参加予定人数、スタッフ 対象者:地域子育て中の父母子 参加予定人数:50人(30組)/回 スタッフ人数:10人/回 ④:従事予定時間 10人×3時間×11回 ⑤:実施内容・方法 毎月の第3木曜日に開催。なお、年1回公園で開催。 地域在住の親子に呼びかけて悩み相談等や、子育て支援を行う。 ⑥:広報の内容と方法 広報紙・ホームページ・ブログ・フェイスブック・地域広報 ⑦:他団体(地活協以外の団体)との連携 区や社協の子育てサロンなどと連携をとる。		
事業目的	●地域で子育て中の父母子をサポートして、安心して住める環境を整える。 ●お互い同士のネットワーク作りを応援する。 ●子育て中の悩みや体験などの話し合う場の提供。		
事業効果の 検証方法	●期待できる効果とその検証方法 効果: 子育て中の父母子が、地域に定住し、地域の活性化が図れる。 検証方法: 随時に実施する参加者アンケートなどで効果の検証を行う。 目標、今後もつづけて参加したいと思う人の割合前年より5%以上		

2019年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名 : 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家

事業名: 子育てサロン

分野 : 福祉

支出

(単位 : 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
役務費	9,000	9,000	13,500	6,750	ボランティア保険@900×10回=9,000円 工作材料代 @1000円×30名=30,000円
消耗品費	36,000	36,000	54,000	27,000	プリンターインク代 6000円
食糧費	4,500	4,500	6,750	3,375	お茶代 @50円×30名×3回(6・7・9月)=4,500円
使用料及び賃借料	20,000	20,000	30,000	15,000	使用料 @2000×10回=20,000円
	69,500	69,500	104,250	52,125	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = % (小数点第2位以下切り捨て)

2019年度

補助事業支出予算書(運営費補助金)

団体名 : 特定非営利活動法人 緑・ふれあいの家
(単位 : 円)

支出

項目	うち補助対象 予算額	うち 補助金	内訳
役務費	115,000	90,000	電話代 15,000円×12月=180,000(50%=90,000円) 火災保険料1年分50,000円(50%=25,000円)
使用料及び賃借料	90,000	60,000	コピーチャージ料15,000円×12月=180,000円(50%=90,000円)
消耗品費	150,000	100,000	各種会議用コピー紙代 A4版 3,400円/10束×5箱=17,000円 A3版 3,600円/5束×5箱=18,000円、運営委員会等資料コピー代 5,000枚×0.5円×12月=30,000円 カラーコピー120枚×10円×12月=14,400円、フাইル代、封筒代、ペン、など
光熱水費	150,000	100,000	電気・ガス・水道年間300,000×事務局負担割合50%=150,000円
委託料	37,800	20,000	OGセキュリティ年間75,600×事務局負担割合50%=37,800円
	46,980	30,000	関電セキュリティ年間93,960×事務局負担割合50%=46,980円
報酬	505,440	119,275	会計処理、資料作成等人件費 936×3時間×15日×12月=505,440円
	1,095,220	519,275	

緑・ふれあいの家の経費明細書(2019年度)

NPO法人 緑・ふれあいの家「いきいき放課後事業部」は、緑地域活動協議会と供用して

(緑ふれあいの家)を使用する為に、表記の経費について下記の内容から案分して費用を負担することとする。

児童いきいき放課後事業部と緑地域活動協議会は、使用状況を考慮して全体金額50%を負担することとする。

項目	予算額	割合(%)	想定負担金額	備考
電話代	¥180,000	50%	¥90,000	
ガス代	¥300,000	50%	¥150,000	
電気代				
水道代				
AEDレンタル	¥75,600	50%	¥37,800	
関電セキュリティ	¥93,960	50%	¥46,980	
コピーチャージ代	¥180,000	50%	¥90,000	
火災保険料	¥50,000	50%	¥25,000	

NPO法人 緑・ふれあいの家

理事長 久木 勝三